

令和5年度（2023年度）入学者選抜における新型コロナウイルス感染症の拡大防止 および安心して受験できる環境整備のためのお願い

東北大学大学院薬学研究科では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と受験生の皆様が安心して受験できる環境を確保することを目的に、下記のとおりお願いをしております。

1. 予めお願いしたいこと

- ・日頃から体温測定を実施していただき、体調の変化の有無について確認してください。
- ・試験日の1週間程度前から発熱や咳等の症状がある方は、予め医療機関で受診を行ってください。
- ・重症化が懸念される基礎疾患をお持ちの方は、予め薬学研究科教務係にご相談ください。
- ・試験当日はマスクの着用をお願いしますので、ご準備ください。なお、特段の事情によりマスクを着用できない方は、予め薬学研究科教務係にご相談ください。
- ・感染症の拡大防止の観点から、受験生・本学構成員以外の方のキャンパス内への立ち入りはご遠慮願います。

2. 受験をお断りする方

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方
- ・濃厚接触者に該当するとされ、試験日においても待機期間にある方

（PCR検査または抗原検査の結果が陰性である場合は、受験を認める場合がありますので、薬学研究科教務係にお問合せください。）

- ・海外から日本に入国される方で、入国後の待機期間中にある方
- ・学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん等）の罹患状態で試験日に治癒していない者

※ 医療機関等からPCR検査を指示されたが、試験日当日まで結果がでていない方も薬学研究科教務係にご相談ください。

3. 試験日当日における対応

- ・次のいずれかに該当する方は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なる場合があります。）にご相談いただき、その指示に従うとともに、内容を薬学研究科教務係にご連絡ください。
 - 試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
 - 基礎疾患等により重症化しやすい方で、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
 - 発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合
- ・試験日当日において、上記に該当しないものの、発熱や咳等の症状のある方は、その旨を試験監督者等に申し出てください。
- ・症状の有無に関わらず、各自においてマスクを持参いただき、昼食時以外は常に鼻と口の両方を確実に覆うように正しく着用してください。

- ・試験当日は、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯がありますので、上着など暖かい服装を持参してください。
- ・休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触・会話は極力控えてください。

4. 予防接種

- ・他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、皆さんの判断において予防接種を受けておくことが望ましいです。

5. 「新しい生活様式」等の実践

- ・日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」, 「マスクの着用」, 「手洗いなどの手指衛生」, 「換気」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事, 適度な運動, 休養, 睡眠など, 体調管理に心がけてください。

6. 試験の実施について

- ・入学試験は、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、薬学研究科ホームページに掲載の募集要項に記載のとおり実施する予定です。今後、実施方法等に変更が生じた場合には、薬学研究科ホームページによりお知らせいたします。

令和4年10月 東北大学大学院薬学研究科